

会長 高野 太
幹事 吉田 盛治

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

「勇気を出して
新たな一歩を
踏み出そう」

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2020-21年度国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは
機会の扉を開く」

ロータリーは機会の扉を開く

R I 会長

RI第2720地区ガバナー

大分第4グループガバナー補佐

ホルガー・クナーク

硯川 昭一

和田 正敏

■ 本日のプログラム (4月12日)

12:30	点鐘	
	会食	
	ロータリーソング	「それでこそロータリー」
	ゲスト・ビジターの紹介	会長 高野 太
	会長の時間	会長 高野 太
	出席報告	出席担当 利光 勇一郎
	幹事報告	幹事 吉田 盛治
	委員会報告	「関係委員会」
	ニコニコタイム	姫野 勇人
13:00	「ベビーファースト運動」 公益社団法人 別府青年会議所 彌田 昌克様	

* 今週のお祝い

結婚記念日 高山 泰四郎会員 (4月14日)
会員誕生日 阿南 亜由美会員 (4月18日)

■ 第34回例会の記録 (4月5日)

「笑って元気に長生きを」

全国あすなる腹話術 本部役員理事

九州ブロック長 大分県支部長 山崎 一恵様

・出席報告 (4月5日)

会員総数	26 名
4 月 5 日	
出席免除	0 名
出席会員数	21 名
出席率	80.77 %
ゲスト	2 名
ビジター	2 名
3 月 22 日	
修正出席率	84.62 %

ロータリーソング 【それでこそロータリー】

どこであってもやあとと言おうよ 遠い時には手を振り合おうよ
見つけた時にゃ それでこそ
おいと呼ぼうよ ロ-ロ-ロータリー

会長の時間 (4月12日) 会長 高野 太

時間列車

昭和53年4月、私は大分市立中島小学校に新一年生として入学しました。母に手を引かれ入学式に臨んだのは、もう43年も前の話です。入学式当日の記憶と言えば、同じクラスメイトとなる列の最後尾に並んでいた、ひときわ身体の高い梅木君。彼を見て「デッカイなあ」と呟いたことは今でも鮮明に憶えています。

そんな私も今年7月で50歳を迎えます。感覚としては、ひとつ瞬きをしただけで、43年の歳月が過ぎたかのように感じています。

人生は短い。時は残酷なほどに、あっという間に過ぎ去ってしまいます。過去の偉人や権力者も、人生の短さを嘆いていたようです。

しかし、古代ローマの哲学者【セネカ】はこう云います。「そもそも人生とは短いものではない。我々は皆、十分な時間を等しく与えられている。それを短く感じるのは、ただ時間を浪費しているに過ぎない」と。

たとえば、莫大な財産を相続しても、お金の使い方が下手な人間に渡ってしまえば、そのお金は時を経ず失われてしまうでしょう。人生に於ける時間もこれと同じで、正しく使うことで、十分にゆとりをもった人生に変えることができるのです。

しかし多くの人が、他者への過剰な期待や、他者からの評価、媚び諂うことに時間を浪費しているのです。そして不思議なことに、お金は無駄遣いしないのに、同じ財産である時間となると、人は平気で無駄遣いをしてしまいます。

私もまた然り、多くの人が「自分は永遠に生きるだろう」と無意識に思っているのではないのでしょうか。だから、どれだけ自分の時間が失われたかなど、気にも留めない。この様に時間の大切さを無意識で覆ってしまえば、例え人生が1000年あったとしても、まだ足りないと感じてしまうことでしょう。

人生の長さとは、自分の時間をどれだけ自分の為に使えたかが重要となり、寸暇を惜しみ、他者に支配されることなく、一日いちにちを胸に落として過ごすことが、最も大切となるのです。

人生とは、止まることのない時間列車に乗車しているようなもので、本人が起きていようが、寝ていようが同じ速度で進み、何かに現を抜かしていると、あっという間に終着駅に着いてしまうのです。

時間には過去、現在、未来という軸がありますが、人生を語るとき、過去を振り返るなどという言葉をよく耳にします。しかし、時によっては過去を振り返る余裕を作ったり、充実した未来を想像したり、或いは無目的に独り束の間の逸楽に耽る、そんな自分だけの贅沢な時間も、忙しい現代社会を生きる私達には必要な時間なのではないでしょうか。

限られた時間を大切に、しかし時には豪放に使い、時間列車の乗客として、人生行路を満喫していきましょう。

全国あすなる腹話術 本部役員理事 九州ブロック長 大分県支部長 山崎 一恵 様

腹話術人形と共に社会貢献。腹話術は、術者と人形の漫才で笑いをかける芸である。

人々は、笑うことで不思議と元気をもらう。子ども達の物語には、基本的生活習慣を中心に友達関係、命の大切さ、食育、人権、交通標のメッセージをつづける。成人や高齢者には、健康長寿、生きがい、夫婦、詐欺等のメッセージを人形と共におくり、地域の活性化に繋げている。私は、腹話術人形と出会い49年になる。退職後は、県内各地で活動している。年に150回くらい行う。人々を笑いの世界に誘うことで術者は、脳の活性化・免疫力強化・運動能力の向上にもなる。腹話術は、術者の業である。

長生きの秘訣は、あ（安眠）・い（色気）・う（運動）・え（笑顔）・お（おしゃべり）、そしてよく食べること、囃むこと、プラス思考でいることも大切である。



幹事報告

・IM開催のご案内

日時 令和3年5月30日(日) 13時30分～15時30分（受付開始13時）
 場所 J:COMホルトホール大分（201・202号室）
 講師 大分大学減災・復興デザイン教育研究センター長 小林祐司教授
 演題 『南海トラフ地震から子ども達を守るために～あるべき防災・減災の姿～』
 申込締切 令和3年4月23日（金）

理事会報告

4月5日（月）13：40～14：00
 （高野高、吉田、坂本、河野、穂田、高橋、清水、門脇）

米山奨学生紹介



テナコーン ムデイヤンセラージェさん
 （スリランカ 別府大学3年生）
 2年間よろしくお祈りします。

例会の予定

- 4月19日（月）職場例会「大分市議会会場見学」
 集合場所 アートプラザ1階
 「レストラン ビッグホース」
- 4月26日（月）ゲスト卓話
 akm(株) 取締役 島岡 妙子様(トキハ会館)
- 5月3日（月）祝日休会
- 5月10日（月）地区研修・協議会報告
- 5月17日（月）次年度奉仕計画のクラブ協議会

ゲスト・ビジターの紹介

ゲスト：山崎 一恵 様
 （全国あすなる腹話術協会 本部役員理事
 九州ブロック長 大分県支部長）
 テナコーン ムデイヤンセラージェ さん
 （米山記念奨学生）
 ビジター：高山 操 様（家族の会）
 吉田 俊恵 様（家族の会）

ニコボックス

- ★吉良 昌一 会員（1口）
 一生一度のホールインワンを出しました。
- ★大木 孝吉 会員（1口）
 母校である明豊高校が選抜高校野球大会で準優勝しました。健闘を祝して。
- ★河野 聡 会員（1口）
 結婚記念日のお花ありがとうございました。
 4/1に有吉・夏目の「エープリルフール婚」が話題になりましたが、私も同じ日です。